

様式②

提案内容への適合報告書

当該申請の内容と長期優良住宅先導事業の提案申請書に記載されている提案の内容との適合状況は、次のとおりであることを証明する。

平成 年 月 日

財団法人

日付は未記入として下さい。

東京都防災・建築まちづくりセンター まちづくり推進課

支部長 橋浦 憲男

提案名は変えないで下さい。

1. 住宅等の基本事項

提案名	新住協の断熱耐震同時改修プロジェクト
住宅の所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇 ×-××-××
建て方等 (該当するものに「レ」)	■一戸建ての住宅 (■注文住宅 □建売住宅 □その他) □共同住宅等 (□分譲住宅 □賃貸住宅)
単独棟/複数棟 (該当するものに「レ」)	■単独 □複数棟で構成される団地
構造・工法 (該当するものに「レ」)	■木造 (■在来軸組 □枠組壁工法 □プレハブ □その他) □鉄骨造 (□プレハブ □その他) □RC造 (□プレハブ □その他) □その他 ()
階数等	地上〇階建て (内〇階 〇〇号室)

(注)

1. 「提案名」欄には、提案申請書様式1に記載してある「応募事業提案名」を記載すること。
2. 「住宅の所在地」、「建て方等」、「単独棟/複数棟」、「構造・工法」欄は、「住宅の新築に関する提案」、「既存住宅等の改修に関する提案」についてのみ記入
3. 1戸建ての住宅については「階数等」欄の () 内の記載は不要。

2. 申請者等の概要

申請者	氏名又は名称 〇〇工務店 住所 〇〇県〇〇市〇〇〇 ×-××-××
建築主	氏名又は名称 山田 太郎 住所 〇〇県〇〇市〇〇〇 ×-××-××

(注)「建築主」欄は、「住宅の新築に関する提案」、「既存住宅等の改修に関する提案」についてのみ記入

3. 長期優良住宅建築等計画の認定基準への適合状況（「住宅の新築に関する提案」についてのみ記入）

適合性の評価
適 ・ 不適

(注)

1. 「妥当性の評価」欄には、どちらか該当する方に○をつけること。
2. 共同住宅等に係る場合は、補助対象となる住戸全てについて確認すること。

4-1. 「建築士による提案内容への適合確認書」の妥当性（「住宅の新築に関する提案」、「既存住宅等の改修に関する提案」については記入）

妥当性の評価
適 ・ 不適

(注) 「妥当性の評価」欄には、どちらか該当する方に○をつけること。

4-2. 先導的な提案内容への適合状況（「維持管理・流通等のシステムの整備に関する提案」、「技術の検証に関する提案」、「情報提供及び普及に関する提案」については記入）

提案項目	提案概要	適合性確認の方法	適合性の評価
			適 ・ 不適
			適 ・ 不適

(注)

1. 「提案項目」、「提案概要」、「適合性確認の方法」欄には、提案申請書様式6に記載してある内容を記入すること。欄は適宜追加すること。
2. 「適合性の評価」欄には、どちらか該当する方に○をつけること。

5. 積算内訳の妥当性

妥当性の評価
適 ・ 不適

(注) 「妥当性の評価」欄には、どちらか該当する方に○をつけること。